

小学3年 算数 1学期のまとめ

あまりのあるわり算

① あまりのあるわり算

わり算をしてあまりがあるときは「わりきれない」といい、
あまりがないときは「わりきれる」という。

例：わりきれるわり算

$$72 \div 9 = 8$$

$$54 \div 6 = 9$$

$$56 \div 7 = 8$$

例：わりきれないわり算

$$73 \div 9 = 8 \text{あまり} 1$$

$$56 \div 6 = 9 \text{あまり} 2$$

$$59 \div 7 = 8 \text{あまり} 3$$

② あまりの大きさ

わり算のあまりは、いつもわる数より小さくなるようにする。

例： $12 \div 3 = 4$

$$13 \div 3 = 4 \text{あまり} 1$$

$$14 \div 3 = 4 \text{あまり} 2$$

$$15 \div 3 = 5$$

$$16 \div 3 = 5 \text{あまり} 1$$

$$17 \div 3 = 5 \text{あまり} 2$$

$$18 \div 3 = 6$$

あまりは、わる数の3より小さくなる。

③ 答えのたしかめ

わり算の答えは、次の例のような計算でたしかめることができる。

例： $34 \div 8 = 4 \text{あまり} 2$

$$\begin{array}{c} \downarrow \quad \downarrow \quad \swarrow \\ \text{(たしかめ)} \quad 8 \times 4 + 2 = 34 \end{array}$$

10000より大きい数

① 数の表し方

一万を10に集めた数を「十万」といい、一万の位の左からじゅんに「十万の位、百万の位、千万の位」という。

例：三千五百二万九千六百十四

千 万 の 位	百 万 の 位	十 万 の 位	一 万 の 位	千 の 位	百 の 位	十 の 位	一 の 位
3	5	0	2	9	6	1	4

例：720000は1万を72に集めた数である。

また、1000を720に集めた数である。

千	百	十	一	千	百	十	一
万							
3	5	0	2	9	6	1	4

② 10倍した数、10でわった数

・数を10倍すると、もとの数の右に0を1つつけた数になる。

$$\begin{array}{l} \text{例： } 30 \xrightarrow{10 \text{ 倍すると}} 300 \\ \quad \quad 40 \xrightarrow{10 \text{ 倍すると}} 400 \end{array}$$

・数を100倍すると、もとの数の右に0を2つつけた数になる。

また、1000倍すると、もとの数の右に0を3つつけた数になる。

$$\begin{array}{l} \text{例： } 30 \xrightarrow{100 \text{ 倍すると}} 3000 \\ \quad \quad 45 \xrightarrow{1000 \text{ 倍すると}} 45000 \end{array}$$

・一の位が0の数を10でわると、一の位の0をとった数になる。

$$\begin{array}{l} \text{例： } 60 \xrightarrow{10 \text{ でわると}} 6 \\ \quad \quad 780 \xrightarrow{10 \text{ でわると}} 78 \end{array}$$

表とグラフ

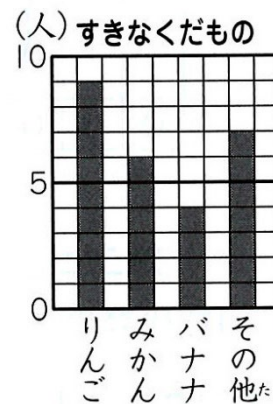
① 表づくり

好きな遊びや好きな食べ物について答えた人数など、たくさん数のものを1つに整理するとき、表にまとめるという方法がある。
表に整理するときには、「正」の字をつかって、もれのないように数える。

② ぼうグラフ

下のようなグラフをぼうグラフという。
ぼうグラフは、何が多くて何が少ないかが分かりやすい。
ぼうグラフをよむときやかくときには、1めもりの大きさに気をつける。

例：右のぼうグラフは、好きなだものを調べたもので、りんごが好きな人は9人、バナナが好きな人は4人である。



③ くふうした表やぼうグラフ

いくつかの表を1つに整理したり、2つのぼうグラフを1つに表したりすることがある。

いくつかの表を1つに整理するとき、数字をたてにたしても横にたしても、合計は同じになるように注意する。

2つのぼうグラフを1つに表すときは、調べたいことによって、グラフを横にならべるか、たてにならべるかがかわってくる。